

## 食物アレルギー等支援金 フローチャート

基準日（令和8年3月1日）に保護者が古河市の住民登録がない場合、申請できません。

古河市外の小中学校へ通学する児童生徒で、食物アレルギー等により、学校給食の全部を食べず、学校給食費の支払いがない場合は、食物アレルギー等支援金で申請できます。（注1）

①児童生徒に、食物アレルギー等（食物アレルギー、疾病、宗教上）の理由があり、学校給食の全部又は一部を食べることができないですか？



該当しません

いいえ



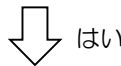
はい

②児童生徒は、食べることができない部分について、弁当又はおかず等を持参していますか？（注2）



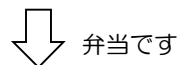
該当しません

いいえ



はい

③持参しているものは、弁当ですか、それともおかず等ですか？

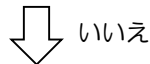


弁当です

④牛乳の給食提供を受けていますか？



はい



いいえ

持参区分（注3）  
弁当（牛乳提供あり）  
支援金額  
小学校 160円／日  
中学校 190円／日

持参区分  
弁当（牛乳提供なし）  
支援金額  
小学校 210円／日  
中学校 240円／日

持参区分  
おかず等  
支援金額  
小学校・中学校  
100円／日（注4）

おかず等です

（注1）児童生徒が在籍する小中学校等（学校教育法第1条に規定する学校（小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校（前期課程に限る））及び特別支援学校（小学部・中学部に限る））で学校給食の提供がある場合を前提とします。

（注2）自宅からでなく、事業者等から自己負担により弁当などを提供してもらっている場合、申請に当たり、事業者からの自己負担の領収書など支払いを証する書類を添付することが必要です。

（注3）持参区分：弁当（牛乳提供あり）は、古河市における弁当持参者で牛乳提供がある場合の取扱いを示しています。古河市外の小中学校に通学する児童生徒で、古河市と同様の制度がある場合は、お問合せください。

（注4）おかず等持参は、持参する品目数にかかわらず、1日当たり100円とします。

（注5）牛乳に代わる飲料のみ持参の場合は、「おかず等」に区分します。